

# あちこち ほないこか

エンジョイエコカードで  
ちょっとおでかけ

立ち堀限界から  
京町堀・松屋町・河堀口へ

今年最初のあちこちは  
去年1年の疲れを癒しがてら  
エンジョイエコカード片手に  
知る人ぞ知る町めぐりへ。  
賑やかな大阪とはまた違う、  
エアスポット的な  
ゆったり感が心地良かった。

## まちの由来は 合戦にあり?

大阪屈指の難読地名がここ「立売堀(たちまほり)」。由来は諸説あるが、大阪の冬の陣で、伊達軍が築いた陣地跡跡の俗称「伊達町」のなごりであるといわれる。また、この地名は「立売堀」ではなく「立売堀」であるといわれる。由来は諸説あるが、大阪の冬の陣で、伊達軍が築いた陣地跡跡の俗称「伊達町」のなごりであるといわれる。

町のどろの中にも意外性が。地酒を豊富に揃える老舗酒店や、市内に転じたとか。その名残が今も材木店が残り、金属や機械工具の問屋も軒を連ねる。しかし、問屋街とは思えないほど通りに響く機械音の他は静か。さらに周りにはミスマッチな可愛いパン店が。工場のおもちゃもファンが多いという。



【P12右上】イトコに新しいスタイルのショップが。【右下】雪がらふの林米店が。【中】盛りだくさんの製菓製作の機械音も心地いい。【左下】おじトマーカーのビル。【右】おじトマーカーのビル。【P13右下】両岸の立売堀は生活の憩いの地。

### ④ [フランス料理] La belle vie (ラ・ベル・ヴィ)

**シンプルでインパクトある一皿にかける思い**  
フランスで働き続けたオーナーシェフは、料理の豊かさを、美しさと共に、食べ応えやインパクトも追求。「シンプルで味がいれらば」というのが、シンプルゆえに手前も時間もかけて調理。味はもちろん、深く、丁寧に食材や料理を盛り下げていくオーナーシェフの姿勢にリスベクトするファンも多い。おいしいと心から感動できる一皿をぜひ。

大阪府東淀川区 2-17-17 新町ファクトリー101  
TEL:06-6534-0986  
12:00~14:00 / 16:00~21:00 / 日曜休

### ⑤ [化粧品小物] 永豊堂

**女性の憧れ「熊野筆」をお手頃価格で**  
百貨店での販売、ネット通販が中心の化粧品小物メーカーが「顧客の要望に応えて」事務所の一角で販売を始めたところからスタート。とくに質には一切妥協が無く、熊野筆のアウトレット品を扱うのはここだけで、難さの50%オフの品もある。筆を使ったメイクアップの要領にリスベクトするファンも多い。おいしいと心から感動できる一皿をぜひ。

大阪府東淀川区 2-11-3 東町ビル1F  
TEL:06-6542-4184  
9:00~18:00 / 2日曜休

### ③ [カフェ] manmouth café (マンモスカフェ)

**使い方が自在! 上質のフレンチバル**  
女性オーナーシェフのフランス料理で人気の「ラ・パレンス」のカジュアルライン。食材を共有しているため、カタルニャ種の自家製ソーセージ3度に分けて頂くような生地のキッシュといった本格的なものにラフにいただけメニューがずらり。小田で提供されるのでグループでも一人でも使える。手前が美しい。目の前が公園とロケーションも素晴らしい。

大阪府東淀川区 1-16-5 東町ビル1F  
TEL:06-7501-4439  
11:30~24:00 / 日曜休

### ③ [無国籍雑貨] branch (ブランチ)

**作 り手の思いが伝わる一点ものが揃う**  
「立売堀の雰囲気とビルのレトロ感が気に入って」2年前にオープン。オーナー自らアジア、中近東、トルコなどに足を運び、「丹精込めて作られた他にはないものを」と探し出したアイテムをラインアップ。「この可愛いアイテムの作家がちょっと遠隔の父さんなんです」と作り手の人となりやエピソードを聞きながら選ぶのも楽しい。

大阪府東淀川区 1-10-3 東町ビル2F  
TEL:06-6643-8754  
12:00~20:00 / 日曜休

### ② [地酒] 島田商店

**地 下セラーで心を酔わせる酒との静かな出会い**  
創業60年以上の老舗酒店。全面の蔵元・メーカーから取り扱った地酒を各揃え。中でも古酒、醸成酒の豊富さは他にはなく、遠方からも運ばれてくる。地下セラーでは、40~50種の地酒を1杯210円で試飲可能。「じっくりお酒と向き合い、いいお酒に出会ってほしい」と3代目。そのため仕事の話は静か。静かな雰囲気の中で、静かにいい酒を選びたい。

大阪府東淀川区 3-5-1  
TEL:06-6931-9119  
09:00~18:00 / 日曜休

### ① [ブランチ] labo ficelle (ラボ フィセル)

**作 り人も食べる人も幸せになれるパン**  
パンが大好きで、「ばんちゃん」と呼ばれていた女性オーナーが大阪パンメーカーを退職して創業。研究の末に辿りついた「もちもち感」が自慢で、食パンは予約しなれば買えないほど。豆乳やライ麦で生地をアレンジしたり、韓国のお餅を混ぜたり、具材を使った新しい新作も毎日登場。作るのも食べるのも幸せという気持ちで日々頑張っている。

大阪府東淀川区 3-5-5  
TEL:06-6709-0929 / 12:00~20:00 / 日曜休  
日曜休 / 日曜休